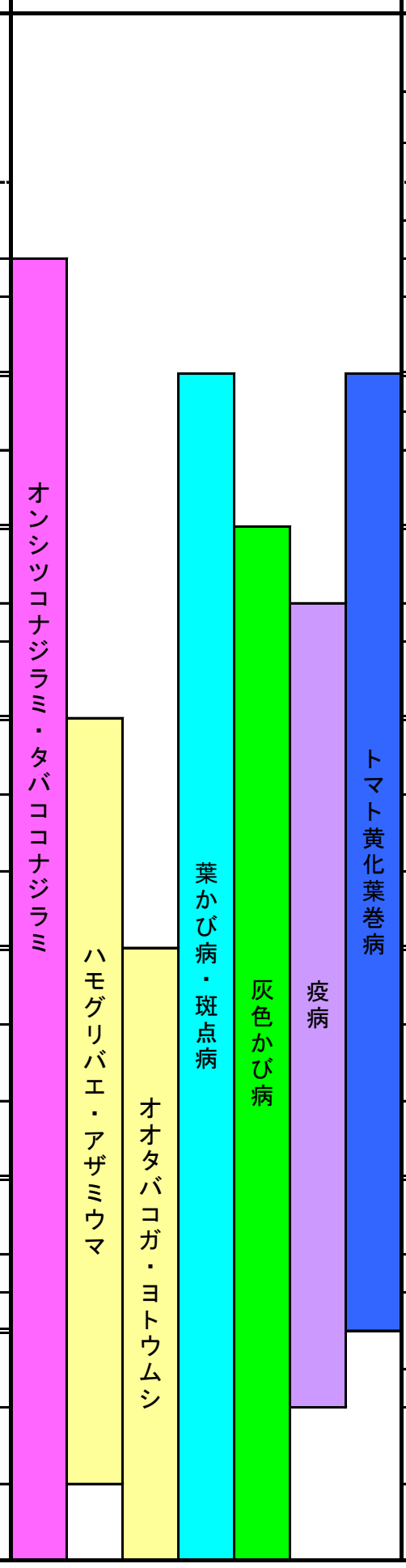
様式1-3

もっと安心農産物・抑制ミニトマト防除暦（令和6年版）

2024

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
５月	上旬	播種・育苗	Ｄ－Ｄ・テロン		１５～２０ℓ／１０ａ	作付け１０～１５日前	ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ
			ソイリーン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ・萎凋病
		土壌消毒（消毒剤は1剤を選択）	クロールピクリン・クロピクフロー		1穴当り 2～3ml / 20～30ℓ/10a		ネキリムシ・センチュウ類
			バスアミド微粒剤		200～300g/立方m	定植21日前	苗立枯病(ﾘｿﾞｸﾄﾆｱ菌)
		土壌還元消毒	フスマ		1000kg／１０ａ		ﾈｺﾌﾞｾﾝﾁｭｳ・ﾈｸﾞｻﾚｾﾝﾁｭｳ・萎凋病
		ベット作成	ネマキック粒剤	10	１５～２０kg/１０ａ	定植前	ネコブセンチュウ
	中旬	定植	アルバリン粒剤	10	2g/株（植穴処理）	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
	下旬		アファーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ
			ベストガード水溶剤	10	1000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
６月	上旬	マルハナバチ導入	アミスターオプティフロアブル	1	1000	７日前	葉かび病・疫病・灰色かび病
	中旬		ランマンフロアブル	0	1000～2000	前日	疫病
	下旬	収穫開始	トランスフォームフロアブル	5	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			サフオイル乳剤	0	300	前日	ｺﾅｼﾞﾗﾐ類、ハダニ類
７月	上旬	ホリバー	アフェットフロアブル	0	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
			ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	中旬	ラノーテープ	ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
	下旬		ロブラール水和剤	1	１０００～１５００	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
			コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
８月	上旬		ケンジャフロアブル	0	1500	前日	灰色かび病・うどんこ病・葉かび病
			ベネビアOD	1	2000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハモグリバエ類
	中旬		ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000～3000	前日	葉かび病
			アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・コナジラミ類
	下旬		ベルクート水和剤	0	6000	前日	葉かび病・灰色かび病
			ウララDF	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
９月	上旬		ホライズンドライフロアブル	0	2500	前日	葉かび病・疫病
			フェニックス顆粒水和剤	1	2000～4000	前日	オオタバコガ・ハスモンヨトウ
	中旬		ザンプロDMフロアブル	1	1500	前日	疫病
			サフオイル乳剤	0	300	前日	ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ハダニ類
	下旬		ピシロックフロアブル	1	1000	前日	疫病
			グレーシア乳剤	1	2000	前日	ハモグリバエ・ヨトウムシ・コナジラミ類
１０月	上旬		☆カリグリーン	0	800	前日	葉かび病・灰色かび病
			マイトコーネフロアブル	1	1000	前日	ハダニ類・トマトサビダニ
	中旬		コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	下旬		パレード20フロアブル	1	2000	前日	灰色かび病・葉カビ病・うどんこ病
			サフオイル乳剤	0	300	前日	ｺﾅｼﾞﾗﾐ類・ハダニ類
１１月	上旬		ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
	中旬		アニキ乳剤	1	1000～2000	前日	ハモグリバエ類・コナジラミ類・ハスモンヨトウ
			ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬		モスピラン顆粒水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			ロブラール水和剤	1	1000～1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病



備考

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。　**※注意：化学成分使用回数が３５回を超えないよう十分注意すること。**

コナジラミ類：アルバリン顆粒水溶剤（2000～3000倍・前日・2回）、チェス顆粒水和剤（5000倍・前日・3回）、ウララDF（2000倍・前日・3回）、ベネビアOD（2000倍・前日・3回）
アドマイヤー顆粒水和剤（5000～10000倍・前日・2回）、アニキ乳剤（1000～2000倍・前日・3回）、コルト顆粒水和剤（4000倍・前日・3回）

ハモグリバエ：プレオフロアブル（1000倍・前日・2回）、トリガード液剤（1000倍・前日・2回）、カスケード乳剤（2000～4000倍・前日・2回）
☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）、ダントツ水溶剤（2000倍・前日・3回）

ヨトウムシ類：フェニックス顆粒水和剤（2000～4000倍・前日・2回）、**☆エスマルクDF（1000倍・前日・制限なし）**、**☆デルフィン顆粒水和剤（1000倍・前日・制限なし）**

オオタバコガ：プレバソンフロアブル（2000倍・前日・3回）、フェニックス顆粒水和剤（2000倍～4000倍・前日・2回）、アファーム乳剤（2000倍・前日・5回）
☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）

アブラムシ類：**☆プリファード水和剤（1000倍・前日・制限なし）**、**☆粘着くん液剤（100倍・前日・制限なし）**、トランスフォームF(2000倍・前日・2回)

アザミウマ類：**マッチ乳剤《2000～3000倍・前日・2回（ミカンキイロ）》**、コテツフロアブル（2000倍・前日・3回）、アーデント水和剤（1000倍・前日・2回）
☆スピノエース顆粒水和剤（5000倍・前日・2回）
ベネビアOD（2000倍・前日・3回）**㊟ストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔を開けて本剤を使用して下さい。**

ハ ダ ニ 類：マイトコーネフロアブル（1000倍・前日・1回）☆サフオイル乳剤（**300倍・前日・制限なし**）

葉かび病：《トリフミン水和剤（3000倍・前日・5回）、トリフミンジェット（400㎡当たり50g・前日・5回）【パンチョと合わせて5回】》、ベルクート水和剤（6000倍・前日・2回）
《ホライズンドライフロアブル（2500倍・前日・3回）【ベトファイター顆粒水溶剤と合わせて3回】》、カンタスドライフロアブル（1000～1500倍・前日・3回）
《アミスターオプティフロアブル（1000倍・7日・2回、ダコニール1000（1000倍・前日・2回）【プロポーズ顆粒水和剤と合わせて2回】》
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、サンヨール（500倍・前日・4回）、**☆カリグリーン（800倍・前日・制限なし）**

うどんこ病：パンチョTF顆粒水和剤（2000倍・前日・2回）、**☆カリグリーン（800倍・前日・制限なし）**、**☆ハーモメイト水溶剤（1000倍・前日・制限なし）**

灰色かび病：**☆ボトキラー水和剤（ダクト内投入10～15g/10a/日・発病前～発病初期・制限なし）**、トップジンM水和剤（1500～2000倍・前日・5日）
ロブラールくん煙剤（300～400㎡当たり・100g・前日・3回以内）、フルピカフロアブル（2000倍・前日・4回）、ベンレート水和剤（2000倍・前日・3回）
ファンタジスタ顆粒水和剤（2000～3000倍・前日・3回）、パレード20フロアブル（2000倍・前日・3回）、セイビアフロアブル（1000倍・前日・3回）

軟腐病：**☆コサイド3000（1000倍・制限なし・制限なし）**

疫　病：**☆Zボルドー（500倍・制限なし・制限なし）**、ペンコゼブフロアブル（1000倍・前日・2回）、ライメイフロアブル（2000倍・前日・4回）、ランマンフロアブル（1000～2000倍・前日・4回）
ピシロックフロアブル（1000倍・前日・3回）、《**ザンプロDMフロアブル（1500倍・前日・3回）**、フェスティバルC水和剤（600～800倍・前日・3回）【2薬剤合計で3回まで】》
［ **ベトファイター顆粒水和剤（2000倍・前日・3回）、プロポーズ顆粒水和剤（1500倍・前日・2回）**
【2薬剤合計で3回まで】 ］

※黄色粘着板（ホリバー等）　《１０ａ当り２００枚》を必ず使用。　※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。

※ネコブセンチュウ対策に、ガードホープ液剤を使用して下さい。《４０００倍/10ａ・500ml・前日１回》